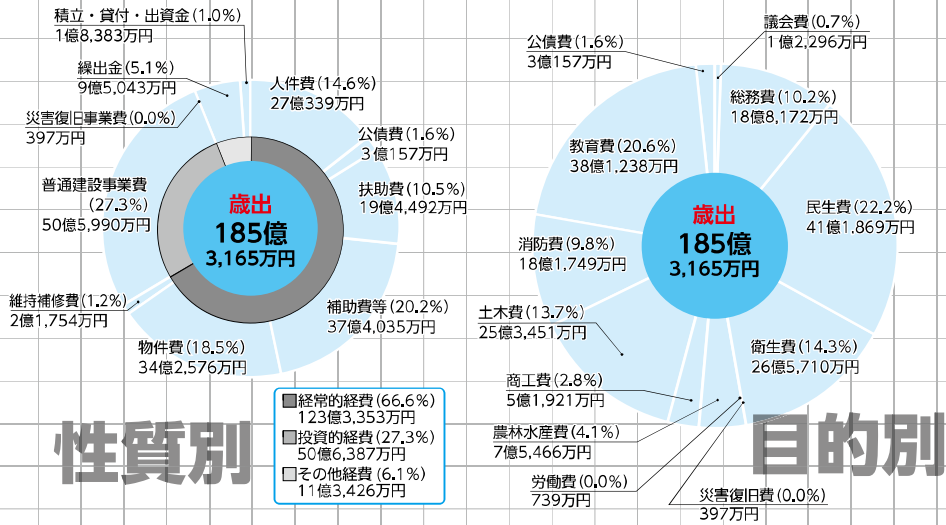


前年度よりも18億2,317万円増額

歳出 185億3,165万円



性質別

目的別

各会計決算総括表

区 分		歳入 (A)	歳出 (B)	差引 (A)-(B)
一	一般会計	1,906,931	1,853,165	53,766
特別会計	国民健康保険	387,021	380,143	6,879
	後期高齢者医療保険	33,749	32,751	999
	介護医療保険	278,716	268,253	10,463
	工業団地建設事業	2,584	2,570	14
企業会計	水道事業	100,880	96,651	4,229
	資本的収支	13,819	20,159	△6,340
	収益的収支	140,238	129,806	10,432
	下水道事業	36,724	45,080	△8,356
	資本的収支	515,990	532,988	△16,997
	収益的収支	38,251	56,036	△17,785
	病院事業	3,454,903	3,417,602	37,303
	合計			

※表示単位未満を四捨五入しているため、差し引きや合計が一致しない場合があります。

市の財政状況

区 分	実質赤字	連結実質赤字	実質公債費	将来負担
市の比率	-	-	0.0	-
早期健全化基準 (黄色信号)	13.6	18.6	25.0	350.0
財政再生基準 (赤信号)	20.0	30.0	35.0	-

※実質赤字、連結実質赤字は赤字がないため、将来負担は数値が低く、算出されないため「-」の表示。

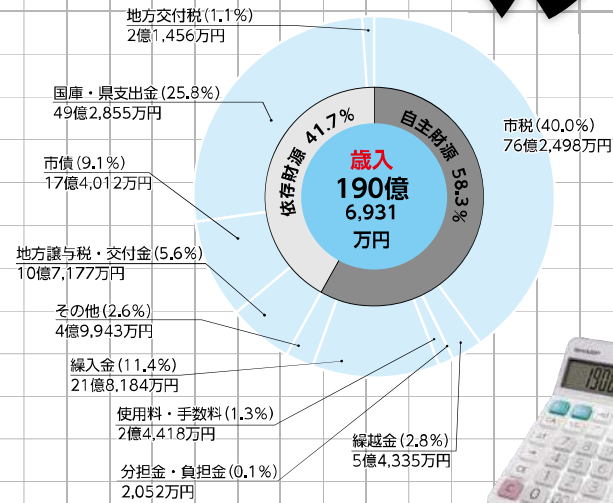
資金不足比率

区 分	水道事業	病院事業	下水道事業	工業団地建設事業
市の比率	-	-	-	-
経営健全化基準	-	-	20.0	-

※市の公営企業会計は、資金不足額がないため「-」の表示。

前年度よりも18億1,747万円増額

歳入 190億6,931万円



※表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

決算

令和元年度の決算がまとまりました。一般会計の歳入総額は190億6,931万円、歳出総額は185億3,165万円となりました。照会 財政課 ☎0537-1112



決算の概要

令和元年度における一般会計の歳入総額は190億6,931万円、歳出総額は185億3,165万円となりました。市の総人口は3万2,067人（3月末日時点）なので、市民1人当たり約58万円が使われたこととなります。歳入と歳出の差は、翌年度への繰越額財源である2億5,036万円を除くと8億7,300万円です。前年度より18億1,747万円増額となり、実質単年度収支は13億7,128万円の赤字となっています。昨年度は厳しい財政状況の中、効率的に事業を実施しました。一方で、基金の取り崩しや借入で不足している事業費に補てんしている状況が続きました。今後は既存事業を見直し、より健全な財政運営に努めていきます。

歳入

歳入は、前年度よりも18億1,747万円増額となり、自主財源が58.3%、国や県の補財源が41.7%を占めています。

歳出

歳出は、前年度よりも18億2,317万円増額となり、自主財源は、学校教育施設整備基金の繰入金などが増加したことにより、前年度と比べ34億3,319万円増額の111億1,111万円となりました。依存財源は、市債や国庫・県支出金が前年度に比べて17億3,132万円増加となったことから歳入全体の34.9%を占めました。

歳出は、前年度よりも18億2,317万円増額となり、自主財源は、学校教育施設整備基金の繰入金などが増加したことにより、前年度と比べ34億3,319万円増額の111億1,111万円となりました。依存財源は、市債や国庫・県支出金が前年度に比べて17億3,132万円増加となったことから歳入全体の34.9%を占めました。

令和元年度の主要事業の決算額は、市道整備事業に4億7,279万円、浜岡保育園の民営化に1億3,226万円、子育て応援手当の支給に9,097万円、御前崎灯台周辺整備に7,121万円、浜岡中学校および学校給食センターの整備に17億4,082万円、ラグビーワールドカップ公認チームキャンプ地運営事業に6,291万円となっています。